

2019年の奨学金募集一覧

2019年1月～12月にかけて奨学生募集のあった財団をまとめています。出願条件など毎年変更する可能性がありますので、出願希望者は最新の募集情報をご確認ください。教養学部(前期課程)対象の奨学金は別途ご案内しておりますので、教養学部等学生支援課奨学資金係(TEL:03-5454-6076)へお問い合わせください。

(2019.12月末時点更新)

【内部選考を行う奨学金】

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集案内開始期
公益財団法人古河記念基金	<p>〈課程〉学部、修士 〈学部〉工、理、農、薬学部(6年制学科を除く) 〈研究科〉工学系、情報理工学系、理学系、農学生命科学、薬学系、新領域創成科学研究科、学際情報学府 〈分野〉金属その他資源関係を学ぶ者。 〈学年〉学部3年、学部4年、修士1年、修士2年 〈その他〉(1)日本国籍を有すること (2)学業及び人物とも優秀かつ健康であること (3)卒業までの進級が十分見込まれること (4)2018年の家計収入が税込900万円未満(年金収入および兄弟の収入は算入しない)</p> <p>※内部選考に通過した場合、短期間(2週間弱)で財団提出書類をご用意いただくこととなりますので予めご了承ください。 ※本学からの推薦者となった場合、財団による書類審査及び面接選考(4月下旬)があります。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄(最長6年)</p>	可	給与 自宅通学 30,000円 自宅外通学 35,000円	1	2月中旬
戸部真紀財団	<p>〈課程〉学部、修士、博士(専門職を除く) 〈学年〉学部3年生以上、大学院生の学年不問 〈学部〉文、経済、理、工、農、薬、教養、教育学部 〈研究科〉人文社会系、経済学、理学系、工学系、情報理工学系、農学生命科学、薬学系、総合文化、新領域創成科学、教育学研究科、学際情報学府 〈その他〉(1)化学、食品科学、芸術学、デザイン学、体育学、スポーツ科学、経営学のいずれかを専攻していること (2)日本国籍を有すること。 (3)学資の支弁が困難であり、経済的支援を必要としている者。 (4)個性豊かでユニークな発想を持ち、将来に期待の持てる人材。 (5)目的意識、研究の課題が明確である者。 (6)奨学金を得ることで学業や研究により一層の深化、発展が期待される者。 (7)向学心に富み、学業優秀であり、且つ、品行方正である者。 (8)2019年4月1日現在で30歳以下。標準修業年限での卒業が2020年3月以降の者。 (9)8月25日～26日に開催予定の奨学生交流会に参加できる者。</p> <p>〈支給期間〉1年間</p> <p>※希望者は希望団体選択票の欄外に、出願条件(その他)(1)に記載のどの専攻に該当するかを明記すること。 ※給付期間終了後、審査を実施し、1年間で継続を認める場合あり。</p>	可	給与 50,000円 ※但し、給与奨学金と併給の場合25,000円	2	2月下旬
公益信託松尾金蔵記念奨学基金	<p>〈課程〉修士、博士 〈研究科〉人文社会系、総合文化、教育学研究科、学際情報学府 〈分野〉文学、哲学(宗教学、美学、美術史を含む)、言語学、人文地理学、文化人類学、教育学、心理学、社会学、史学等の経・法を除く人文社会 〈学年〉修士1年、博士1年 〈その他〉(1)修士課程:家族の生計を支える者の前年度年収が原則800万円(税込総収入)以下 博士課程:本人の前年度年収が原則250万(税込総収入)以下 (2)品行方正、健康で学業成績が優秀な者。 (3)2019年4月1日時点の年齢が30歳以下の者。</p> <p>※推薦者の採用率は20%程度です。 ※採用された場合、研究助成金等の併給が不可となる場合があります。 ※年度ごとに継続審査がありますので、出願時は十分ご注意ください。 ※給付は6月と11月に各6ヶ月分を振込。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(但し、毎年度継続審査あり。次年度以降の給付は審査結果による。)</p>	不可	給与 年額 100万円	1～2	2月下旬
尚志社(院生対象)	<p>〈課程〉修士、博士(専門職を除く) 〈研究科〉不問 〈学年〉1年 〈その他〉(1)学業成績が特に優秀な者 (2)修士1年生30歳未満、博士1年生35歳未満 (3)内部選考に通過した場合に、6月15日(土)に行われる財団の面接選考会に必ず出席できること。 (4)受給期間中は財団が定期的実施する社友懇談会(年1回)に出席すること。 また、受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)、機関誌「尚志」に寄稿すること。 (5)家計基準が日本学生支援機構学部生向け第一種の家計基準「収入・所得の上限額の目安」を上回らないこと。本人(配偶者含む)に定職収入がある場合はそれを含める。 (6)4月19日までに健康診断結果証明書の提出が可能なる者。 (学内健康診断のスケジュールにより期日までに今年度分の提出が困難な場合は、4月19日までに昨年度実施分を提出し、6月21日までに今年度実施分を提出すること。)</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。 ※社会人経験者は原則応募不可。 ※世帯年収が1,500万円を超える場合、原則応募不可。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(最大3年間)</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構の貸与奨学金は可	給与 自宅通学 修士 40,000円 博士 50,000円 自宅外通学 修士 50,000円 博士 60,000円 + 学校納付金の実費(入学金上限30万、授業料上限100万円)を支給	1	2月下旬

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集案内開始期
尚志社 (文系学部生対象)	<p>〈課程〉学部 〈学部〉文、法、経済、教養、教育学部 〈学年〉3年 〈その他〉(1)学業成績が特に優秀な者 (2)学部3年生25歳未満 (3)内部選考に通過した場合、6月15日(土)行われる財団による選考会に必ず出席できること。 (4)受給期間中は財団が定期的実施する社友懇談会(年1回)に出席すること。 また、受給期間を通じて最低1回(原則として採用年に)、機関誌「尚志」に寄稿すること。 (5)家計基準が日本学生支援機構学部生向け第一種の家計基準「収入・所得の上限額の目安」を上回らないこと。本人(配偶者含む)に定職収入がある場合はそれを含める。 (6)4月19日までに健康診断結果証明書の提出が可能な者。 (学内健康診断のスケジュールにより期日までに今年度分の提出が困難な場合は、4月19日までに昨年度実施分を提出し、6月21日までに今年度実施分を提出すること。)</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。 ※社会人経験者は原則応募不可。 ※世帯年収が1,500万円を超える場合、原則応募不可。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(最大2年間)</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構の貸与奨学金は可	給与 自宅通学 30,000円 自宅外通学 40,000円 + 学校納付金の実費(授業料上限100万円)を支給	1	2月下旬
JEES・出光奨学金	<p>〈課程〉修士 〈研究科〉工学系、情報理工学系研究科 〈分野〉電気、計装、安全工学、金属材料などの工学分野 〈学年〉1年 〈その他〉(1)修士目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 (2)心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。</p> <p>※1 本奨学金の申請中に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じて協会へ届け出が必要です。 ※2 採用となった場合、毎年度末、学習研究状況の報告のほか、卒業時には自身の進路について協会へ報告が必要です。 ※3 採用となった場合、2019年9月上旬に予定されているインターンシップ(1週間程度)への参加義務や、アンケート等への回答義務があります。 ※4 採用となった場合、他の奨学金の受給を理由に本奨学金を辞退することができません。 ※採用は比較的少人数です。</p> <p>〈支給期間〉2019年4月～2021年3月まで(但し、大学在籍期間中に限る)</p>	不可 ※但し、貸与型は可。 (要確認) 左記※1,4	給与 80,000円	1	2月下旬
公益財団法人旭硝子財団	<p>〈課程〉修士、博士(専門職を除く) 〈研究科〉不問(但し、医学、薬学、獣医学分野を除く) 〈学年〉1年 〈その他〉(1)品行方正、学術に優れ、健康であり、学資の支援が必要と認められる者。 (2)持続可能な社会の実現に向けて取り組む意欲が高い者。 (3)独自の発想に基づき、社会に有用で波及効果も高い研究テーマに取り組む者。 (4)2019年7月19日(金)に都内で行われる奨学金授与式に必ず参加できる者。</p> <p>※審査は書類選考のみとなります。 ※2018年秋入学で2019年4月現在第1学年の者も応募可。但し、2019年4月以前に過ぎた支給はしない。 ※修士課程で本財団の奨学金を受給していた博士課程進学者は、左記推薦枠とは別に推薦可能。 推薦を希望する場合は、奨学厚生課へ直接ご相談ください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の修学期間迄(修士は最大2年間、博士は最大3年間)</p>	可 ※但し、博士課程のみ月10万円以上の給付型奨学金との併給不可	給与 修士 50,000円 博士 100,000円	修士 人文系 1 自然系 1 博士 人文系 1 自然系 1	3月上旬
公益財団法人同盟育成会	<p>【学部】 〈課程〉学部(4年制課程) 〈学年〉2019年4月に3年生進級者 〈学部〉不問 〈その他〉(1)ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指している者。 (2)志操堅固、健康優良、成績優秀(学部1,2年次成績で優相当以上が5割以上)であること。 (3)学費の援助が必要と認められる者。(家計の支払う住民税の課税所得の合計が350万円以内であること。)</p> <p>※毎年7と12月に1,000字程度の作文提出あり。11月に奨学金活用アンケートあり。9と2月に研修生研修会あり。 ※学内選考通過者は「私とニュース」というテーマの作文提出あり。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(最長2年間)</p>	可	給与 40,000円	2	3月上旬
	<p>【大学院】 〈課程〉修士、専門職(法曹養成専攻を除く) 〈学年〉2019年4月に1年生進級者 〈研究科〉不問 〈その他〉(1)ジャーナリストあるいはジャーナリズム研究者を目指している者。 (2)志操堅固、健康優良、成績優秀(学部3,4年次成績で優相当以上が5割以上)であること。 (3)学費の援助が必要と認められる者。</p> <p>※1年目の7と12月、及び2年目の7月に1,000字程度の研究レポート提出あり。2年目12月に2,000字程度の修士論文提出あり。毎年11月に奨学金活用アンケートあり。9と2月に研修生研修会あり。 ※学内選考通過者は「大学院進学目的および予定している研究テーマ」に係る1,000字程度のレポート提出があり。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(最長2年間)</p>		給与 60,000円	2	3月上旬
一般財団法人大森昌三記念財団	<p>〈課程〉修士、博士 〈研究科〉工学系、情報理工学系、新領域創成科学研究科、学際情報学府 〈学年〉1年 〈その他〉(1)もの作りに携わり、技術の向上及びもの作りに関する研究を行う者。 (2)2019年4月2日時点で満33歳以下の者。 (3)学費の支弁が困難と認められる者。 (4)健康で、学業成績、人柄ともに優れている者</p> <p>※内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考あり。 ※奨学金振込のため、三菱UFJ銀行の口座が必要。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄</p>	可	給与 30,000円	修士 1 博士 1	3月上旬

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集案内開始期
公益財団法人石井記念証券研究振興財団	<p>〈課程〉学部 〈学部〉法、経済 〈学年〉3年 〈その他〉(1)金融、証券市場に関心を有する資質優秀な者 法学部生は会社法や金融商品取引法等の資本市場法に関する専門科目履修者 経済学部生:金融・証券分野に関わる専門科目履修者 (2) 学業成績・人物ともに優秀な者。 (3) 財団行事等は原則として出席できる者。</p> <p>※内部選考通過者は、財団による書類審査及び面接選考あり。</p> <p>〈支給期間〉原則2年間。但し、3年次の学業成績により1年間で給付を中止する場合がある。</p>	可	給与 40,000円	1	3月上旬
公益財団法人日本証券奨学財団	<p>〈課程〉修士、博士、専門職 〈研究科〉経済学研究科、法学政治学研究科、公共政策 〈学年〉1年 〈その他〉(1)学業優秀で、心身ともに健康であり、将来社会的に有益な活動を目指す者。 (1) 学資の援助が必要な者。家計年収は給与世帯で税込1,000万未満、給与世帯以外で税込500万未満。 (2) 修士、専門職学位課程の者は2019年4月1日現在25歳以下、 博士課程の者は2019年4月1日現在28歳以下であること。 (3) 内部選考を通過し推薦者となった場合に5月16日午後12時までに都内で実施予定の面接選考に出席できる者。 (4) 財団の各種行事は出席必須。 (5) 受給終了後は、財団奨学生出身者を会員とする証券奨学同友会に加入する。</p> <p>※内部選考に通過した場合、短期間(2週間弱)で財団提出書類をご用意いただくこととなりますので予めご了承ください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構及び本学の奨学金は可	給与 修士・専門職学位(自宅外)50,000円(自宅)40,000円 博士(自宅外)55,000円(自宅)45,000円	1	3月上旬
公益財団法人新日本奨学会	<p>〈課程〉学部 〈学部〉工、理、農、経済学部 〈学年〉3年 〈その他〉(1)学業成績、人物ともに優秀かつ健康な者。 (2) 学業の継続において学資の支弁が困難な者。 (3) 内部選考を通過した場合、5月25日(土)9:00～12:00の間に実施される財団の面接に必ず出席できる者。</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視します。(目安:優の割合が8割以上) ※財団主催行事への参加や報告書提出義務あり。</p> <p>〈支給期間〉1年間。但し、継続審査により最長4年間(修士2年生まで)継続支給可</p>	可	給与 50,000円	5	3月中旬
公益財団法人阪和育英会	<p>〈課程〉学部 〈学部〉不問 〈学年〉3、4年 〈その他〉(1)心身健全にて学業成績優秀な者。 (2) 将来社会で活躍が期待される者。 (3) 家計の年収合計が1,000万円程度までの者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修学期間</p> <p>※卒業後6ヶ月返還猶予。進学した場合等は所定手続を経て在学猶予あり。卒業1年目の10月から返還開始。借受期間の3～5倍以内の返還期間で本人が返還計画を提出する。</p>	可	貸与 50,000円	1	3月中旬
公益財団法人中山報恩会	<p>〈課程〉学部、修士(専門職を含む) 〈学部/研究科〉不問 〈学年〉学部3年、修士1年 〈その他〉(1)日本国籍を有する者。 (2) 家計支持者の収入・所得金額が1,100万円以下の者。 (3) 学部生は23歳以下であること。 (4) 大学院生は25歳未満であること。また下記に該当しないこと。 ・大学での留年が3年以上の者 ・大学卒業または退学後2年以上社会人となり大学院に再入学した者。 (5) 内部選考に通過した場合、6月6日(木)または7日(金)に実施される財団の面接に必ず出席できる者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(専門職3年間課程の場合、最大3年間支給)</p> <p>※奨学金は年4回に分割して手渡しで交付。 ※貸与修了年度の翌年度から起算して奨学金の貸与を受けた月数の3倍に相当する期間内に返還。返還期間の上限は14年。</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構・地方公共団体の奨学金は可	給与+貸与 学部42,000円(貸21,000円)+ 院50,000円(貸25,000円)+ 給25,000円)	学部2 修士2	3月中旬
公益財団法人昭和奨学会	<p>〈課程〉学部 〈学部〉不問 〈学年〉3年 〈その他〉(1)成績優秀者 (2) 学部卒業と同時に、社会の第一線で活躍せんとする者。 但し、修士課程修学希望者は、その間手続の上、返還猶予。 (3) 2019年4月1日現在22歳以下の者。</p> <p>〈支給期間〉～正規修業年限</p> <p>※返還は、貸与終了日より起算して6ヶ月を経過した後、15ヶ月以内に月賦もしくは半年賦にて行う。</p>	可	貸与 30,000円	2	3月中旬
公益財団法人オーディオテクニカ奨学会	<p>〈課程〉学部、修士、専門職 〈学部〉工学部、理学部 〈研究科〉工学系、理学系研究科 〈学年〉学部3-4年、修士(専門職)1-2年 〈その他〉(1)健康でかつ学業成績が優秀であり、経済的理由により学費の支弁が困難な者。 (2) 内部選考及び財団の書類選考を通過した場合、5月28日(火)に実施される財団の面接に必ず出席できる者。 (2) 財団の主催する奨学生生活状況報告会(5月)、奨学生の集い(9月)に出席できる者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 20,000円	1	3月中旬

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集案内開始期
公益財団法人 たかへ 中部奨学会	<p>〈課 程〉 博士 〈学 年〉 不問 〈研究科〉 不問 〈その他〉 人物・学業ともに特に優れ、健康にして経済的理由により著しく修学が困難な者</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 60,000円	1	3月中旬
公益財団法人 住友電工グループ 社会貢献基金	<p>〈課 程〉 修士 〈研究科〉 工学系、情報理工学系、理学系、農学生命科学、新領域創成科学研究科、学際情報学府 〈学 年〉 1年 〈その他〉 (1)学業、人物ともに優れながら経済的理由により援助が必要と認められる者。 (2)理工系分野を専攻する者</p> <p>※内部選考を通過した場合、5月以降に財団による面接選考があります。</p> <p>〈支給期間〉2019年4月～2021年3月までの2年間(但し、2021年3月以前に修士課程修了の場合は～修了月まで)</p>	不可 ※但し、 貸与型は可	給与 30,000円	1	3月中旬
一般財団法人 JPC奨学財団	<p>〈課 程〉 学部、修士、専門職 〈学 年〉 学部3年、修士1年 〈学 部〉 工、理学部 〈研究科〉 工学系、情報理工学系、理学系研究科</p> <p>〈その他〉 (1)日本国籍を有する者。 (2)2019年4月1日現在の年齢が30歳以下である者。 (3)学業、人物ともに優秀であり、健康である者。 (4)財団行事へ参加が可能な者。 (5)内部選考を通過した場合に、指導教員より推薦書を作成いただける者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p>	可 ※但し、 財団での選 考の際、受 給状況が考 慮されます。	給付 20,000円	学部1 修士1	3月下旬
公益財団法人 みずほ育英会	<p>〈課 程〉 学部、修士、専門職、博士 〈学部/研究科〉 指定なし 〈学 年〉 学部3年生以上、院は学年不問 〈その他〉 (1)日本国民にして資質並びに学業成績優秀で且つ健康な学生であること。 (2)経済的理由により学資の援助を必要とする者。</p> <p>※奨学金は毎月月上旬に財団事務局にて直接交付。 ※内部選考を通過した場合、5月中旬以降に財団の面接が予定されています。 ※返済は、貸与が終了した月の翌月から起算して6ヶ月を経過した後、20年以内に返済の事とし、利息はつけない。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄</p>	不可 ※但し、 日本学生支 援機構、学 内奨学金は 可	貸与 学部 50,000円 院 60,000円	2	3月下旬
公益財団法人 川本・森奨学財団	<p>〈課 程〉 修士、専門職 〈研究科〉 不問 〈学 年〉 1-2年</p> <p>〈その他〉 (1)学業優秀、品行方正である者。 (2)経済的理由により、学費の支弁が困難である者。 (3)財団が主催する行事に出席できる者。(奨学生研修会を11-12月、2-3月の間、年2回開催予定)</p> <p>※社会人経験者は応募不可です。 ※内部選考に通過した場合、短期間(2週間弱)で財団提出用書類(指導教員による推薦書を含む)をご用意いただくこととなりますので予めご了承ください。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(最長2年間) ※専門職で正規の最短修業年限が3年の場合も支給は1-2年生の間のみ。</p>	可	給与 30,000円	1	3月下旬
公益財団法人 三菱UFJ信託奨学財団	<p>〈課 程〉 修士、博士、専門職 〈研究科〉 法学政治学、公共政策、工学系、情報理工学系、理学系、農学生命科学、経済学、 新領域創成科学研究科、学際情報学府 〈学 年〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 (1)財団主催行事(財団職員との個別面談や交流会等)への出席を優先できる者。 (2)2019年4月1日現在、満33歳以下である者。 (3)最短修業年限までの給費期間が1年以上見込まれる者。 (4)健康で、学業成績、人物ともに優れている者。 (5)将来、民間企業・官公庁・学校等に勤務して、産業・文化面で活動し社会に貢献しようとする者。 またはこれらの活動に関連する学術の研究を志す者。 (6)学費の支弁が困難と認められる者。 (父母の税込年収合計800万円未満。ただし、就学中の兄弟姉妹が本人を含め3人以上の場合、 税込年収1千万円未満を目処とする。) (7)社会人入学者は応募不可。 (8)採用後、三菱UFJ信託銀行(本店)に本人が普通預金口座を開設できる者。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限迄 (院生でその過程が修士及び博士課程に分かれている場合、最短修業年限は各課程の修業年限となる。)</p>	可 ※但し、 要届出	給与 55,000円	2	3月下旬
公益信託 岩井久雄記念 東京奨学育英基金	<p>〈課 程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学 部〉 理、工、農学部(獣医を除く) 〈研究科〉 理学系、工学系、情報理工学系、農学生命科学、新領域創成科学研究科、学際情報学府(理工系のみ) 〈学 年〉 学部3年、修士1年、博士1年</p> <p>〈その他〉 (1)理工学分野で学ぶ日本国籍を有する者。 (2)将来は日本の指導者の一人として国の発展の為に尽くそうとの志を持つ者。 (3)学業、人物ともに優秀であり、かつ健康である者。 (4)学費の支払いが容易ではない者</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視しており、倍率も高くなっております。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで</p> <p>※国際科学オリンピック金メダル獲得者は別枠にて学部1年次より推薦することがございます。 国際科学オリンピック金メダル獲得者の支給期間は最長2年間。 学部3年次以降も受給希望の場合は3年進級時に再申請が必要です。</p>	不可 ※但し、 貸与型奨学 金は可	給与 学部 100,000円 院 120,000円	学部2 修士2 博士2	3月下旬

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額	推薦人数	募集案内開始期
公益財団法人 小堀雄久学生等支 援会(春期採用分)	<p>《課 程》 学部、修士 《学 年》 学部3,4年、修士1,2年 《学 部》 理・工・農・薬学部 《研究科》 理学系・工学系・農学系・薬学系研究科 《その他》 (1)成績優秀で向学心に富み、かつ国の将来を思い社会生活に必要な基本的道徳を重んずる者。 (2)保護者(主たる家計支持者1名分)の年間収入は、税込1000万円以下であること。</p> <p>※奨学生に採用された場合、ゆうちよ口座にのみ振り込みます。 ※返還は貸与が終了した月から起算し1年の猶予後、貸与期間の2倍以内に完了しなければならない。</p> <p>《支給期間》～正規の最短修業年限まで(学部の受給者で修士課程に進学する者は、所定手続きを経て継続受給可)</p>	可	貸与 40,000円	2	3月下旬
公益財団法人 日揮・実吉奨学会	<p>《課 程》 学部、修士、博士 《学 部》 医、理、工、農(獣医含む)、薬学部 《研究科》 医学系、工学系、情報理工学系、理学系、農学生命科学、総合文化、薬学系、数理学、 新領域創成科学研究科、学際情報学府 《学 年》 学部3、4年生、修士及び博士は学年指定なし 《その他》 (1)理工系学科または専攻に所属する者。 (2)日本国籍で2019年4月1日時点で年齢が30歳未満である者。 (3)人物・学力に優れ、健康であり、経済的に奨学金が必要である者。 (4)日本学術振興会特別研究員採用者は申請不可。 (5)過去に日揮・実吉奨学会から奨学金の給付を受けた者は申請不可。</p> <p>《支給期間》1年間(年一括)</p>	可	給与 年額 300,000円	6	3月下旬
公益信託 日新製糖奨学育英 基金	<p>《課 程》 学部 《学 部》 医、工、理、農、薬学部 《学 年》 4年(4年課程)、6年(6年課程) 《その他》 (1)東京都内に居住する者 (2)学業・人物ともに優秀かつ健康な学生 (3)経済的事情により修学の継続が困難と認められる者</p> <p>※奨学生に採用となった場合、7月上旬に「贈呈式」および「生活指導・激励のための懇親会」に出席すること。</p> <p>《支給期間》～正規の最短修業年限まで</p>	望ましくない ※但し、 日本学生支 援機構は可	給与 30,000円	1	3月下旬
公益財団法人 アイザワ記念育英財 団	<p>《課 程》 修士、博士(専門職を除く) 《研究科》 不問 《学 年》 不問 《その他》 (1)人物、学業ともに優れている者。 (2)経済的理由により修学が困難であると認められる者。 (3)将来、産業・文化両面において社会に貢献しようとする者。 (4)10月5日(土)に開催される財団式典に必ず出席できる者。 (5)年数回のレポート提出等を期限厳守にて対応できる者。 (6)内部選考を通過した場合に6月2日(日)に実施される財団の面接選考に出席できる者。</p> <p>《支給期間》～正規の最短修業年限まで</p>	不可 (但し、日本 学生支援機 構の奨学金 は可)	給与 45,000円	1	4月上旬
公益財団法人 井上育英会	<p>《課 程》 学部 《学 年》 3、4年 《学 部》 指定なし 《その他》 (1)学業成績優秀、心身健全であって、経済的理由により修学が困難である者 (2)内部選考を通過した場合に6月1日(土)に実施される財団の面接選考に出席できる者。</p> <p>※採用された場合、毎月第一水曜日に財団事務局に出向き奨学金を受領する。</p> <p>《支給期間》～正規の最短修業年限まで</p>	可	貸与 自宅 30,000円 自宅外 35,000円	2	4月上旬
公益財団法人 春秋育英会	<p>《課 程》 学部、修士(専門職を除く) 《学部/研究科》 指定なし 《学 年》 学部3、4年生、修士は学年不問 《その他》 (1)心身健全、学力優秀であり、経済的理由により修学困難である者。 (2)学部生は修了時の年齢が26歳を超えない者。修士生は修了時の年齢が30歳を超えない者。 (3)保護者の年収が800万円以下である者。 (4)日本在住の所定の保証人が得られる者。</p> <p>《支給期間》～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 + 貸与 20,000円 + 貸与 10,000円	学部2 修士1	4月上旬
一般財団法人 野間文化財団	<p>《課 程》 修士、専門職(2年制課程のみ) 《研究科》 指定なし 《学 年》 1年 《その他》 (1)人格高潔、志操堅固、学業成績優秀、身体強健で、家庭の資力が乏しい者。 (2)内部選考を通過した場合に6月3日(月)に実施される財団の面接選考に出席できる者。</p> <p>※内部選考を通過した場合に、専攻分野についての1,000字の論文提出あり。 ※奨学金は3、6、12月の指定日に財団事務局から手渡し。給付日には同年度の奨学生間で近況報告会。</p> <p>《支給期間》1年生の6月～2年生の3月まで(修士課程卒業までの22ヶ月間)</p>	可	給与 30,000円	2	4月上旬
公益財団法人 味の素奨学会	<p>《課 程》 学部、修士、博士 《学 部》 工、理、農、薬学部、 《研究科》 工学系、情報理工学系、理学系、農学生命科学、総合文化、薬学系、数理学、新領域創成科学研究科、 学際情報学府(化学をはじめとする理系全般の学科専攻者) 《学 年》 学部3、4年、修士及び博士は学年不問 《その他》 成績抜群にして身体強健、志操堅固な者</p> <p>※返還:貸与終了月の翌月から起算して6ヶ月経過後、貸与期間の5倍以内の期間(最高15年限度)を定めて、全額返還。</p> <p>《支給期間》～正規の最短修業年限まで</p>	可	貸与 学部 自宅 30,000円 自宅外 35,000円 大学院 自宅 40,000円 自宅外 45,000円	学部1 院1	4月上旬

奨学会名	出願条件等	他奨学金との重複	奨学金月額		推薦人数	募集案内開始期
公益信託 化学研究者育成MC 奨学基金	<p>〈課程〉 修士、博士 〈学年〉 2020年4月に博士課程に進学する計画のある修士2年生 または2019年4月に進学した博士1年生 〈研究科〉 理学系研究科</p> <p>〈その他〉 ・化学を専攻する者。 ・学業人物ともに優秀である者。 ・わが国化学の発展の担い手となり得る人材で経済的理由により修学が困難な状況にある者。</p> <p>※修士2年生は2020年度博士課程進学により正式採用となります。</p> <p>〈支給期間〉 現在修士2年生:2020年4月～博士課程修業年限の終期まで(3年間) 現在博士1年生:2019年4月～博士課程修業年限の終期まで(3年間)</p>	可	給与	50,000円	修士1 博士1	4月中旬
公益財団法人 岩垂奨学会	<p>〈課程〉 修士、博士、専門職学位 〈学年〉 指定なし 〈研究科〉 理学系、工学系、医学系、薬学系研究科 情報理工学系と新領域創成科学研究科で研究分野が理・工・医・薬系分野のいずれかに該当する者 学際情報学府で研究分野が理・工系分野のいずれかに該当する者</p> <p>〈その他〉 ・学力優秀者(学部でのGPAが2.3以上) ・健康、志操堅固で学資支弁の困難な者。</p> <p>※本奨学会の選考は成績を重視。 ※留年者は申請不可。 ※10月入学等により今年度途中修了者は申請不可。 ※受給は修士課程の間に1回、博士課程の間に1回ずつ可能。 ※採用者は、研究交流会(昨年は11月開催)の参加義務あり。 ※採用者は、学年末(1月頃)に研究経過報告書及び生活状況報告書の提出義務あり。 ※本奨学会に出願するものは内部選考の際に学部～直近の成績証明書を提出すること。</p> <p>※希望団体選択票に、自らの研究分野が「理・工・医・薬」のどの分野にあてはまるのかを明記して提出すること。 記載のない場合は、申請無効となります。</p> <p>〈支給期間〉2019年4月～2020年3月</p>	可	給付	年額 約60万円 支給額確定 は8月頃 (参考) 前年度実績 9月30万 11月15万 1月15万	理8 工8 医4 薬4	4月中旬
公益財団法人 川村育英会	<p>〈課程〉 修士 〈学年〉 1年 〈研究科〉 理学系、工学系、情報理工学系、新領域創成科学研究科、学際情報学府 (化学、応用化学、化学工学などの化学系、および機械、電気電子工学系を専攻していること)</p> <p>〈その他〉 ・生計を同一にする家族の年間収入(祖父母の年金収入を除く)が500万円以下である者。 ・成績証明書におけるA・優以上の成績の割合が50%以上である者。 ・採用された場合、2019年8月24日(土)に都内で行われる財団の授与式に出席できる者。</p> <p>〈支給期間〉2019年8月～修士課程修了迄。但し、留年・休学等の期間は支給停止。</p>	可	給与	60,000円	1	4月中旬
公益財団法人 小堀雄久学生等支 援会 (後期募集)	<p>〈課程〉 学部、修士 〈学年〉 不問 〈学部〉 理学部・工学部・農学部・薬学部 〈研究科〉 理学系研究科・工学系研究科・農学系研究科・薬学系研究科 〈その他〉 (1)成績優秀で向学心に富み、かつ国の将来を思い社会生活に必要な基本的道徳を重んずる者。 (2)保護者(主たる家計支持者1名分)の年間収入は、税込1000万円以下であること。</p> <p>※奨学生に採用された場合、ゆうちょう口座にのみ振り込みます。 ※返還は貸与が終了した月から起算し1年の猶予後、貸与期間の2倍以内に完了しなければならない。</p> <p>〈支給期間〉～正規の最短修業年限まで(学部の受給者で修士課程に進学する者は、所定手続きを経て継続受給可)</p>	可	貸与	40,000円	2	9月中旬


【直接応募の奨学金】

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込期間	応募方法	募集案内開始期
公益財団法人東ソー奨学会	<p>〈課程〉 学部、修士、博士 〈学年〉 学部3、4年、修士博士は学年不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・学資の支弁が困難と認められる者。 ・品行方正、学術優秀、身体強健な者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://www.tosoh.co.jp/shougakukai/</p>	可	貸与	学部 30,000円 大学院 50,000円	2019年4月19日(金) ※財団必着	<p>〈願書配付〉 出願書類様式を東京大学本部奨学厚生課窓口で配布しております。出願希望者は窓口へお越しください。他キャンパス通学者等、窓口へお越しいただくことが困難な場合はメールでご相談ください。</p> <p>東京大学本部奨学厚生課 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>〈願書提出先〉 公益財団法人東ソー奨学会事務局宛 〒105-8623 東京都港区芝3-8-2 TEL:03-5427-5115</p>	2月上旬
公益財団法人朝鮮奨学会 (特別永住者等対象)	<p>〈課程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学年〉 不問、但し法科大学院3年制については2年生以上 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・特別永住者等(永住者、定住者、家族滞在などを含む) ・成績が優良で学費の支弁が困難な者。学部生の成績基準は財団HPで要確認。 ・2019年4月1日現在、学部生は満30歳未満、院生専門職は満40歳未満(継続応募者は除く)。</p> <p>〈支給期間〉 1年間(継続応募可。但し博士課程は最長2年間)</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 http://www.korean-s-f.or.jp</p>	財団へ要確認	給与	学部 25,000円 修士 専門職 40,000円 博士 70,000円	<p>〈継続応募者〉 2019年4月1日(月) ～4月25日(木) 消印有効</p> <p>〈新規応募者〉 2019年4月1日(月) ～5月7日(火) 消印有効</p> <p>※締切日当日または前日の場合は速達にすること。</p>	<p>〈願書配付〉 財団のHPよりダウンロードしてください。 http://www.korean-s-f.or.jp</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人 朝鮮奨学会 〒160-0023 東京都新宿区西新宿1-8-1 新宿ビルディング9階 TEL 03-3343-5757 FAX 03-3344-3947</p>	2月下旬
公益財団法人沖縄県国際交流・人材育成財団	<p>〈課程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学年〉 不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・沖縄県内に住所を有する者の子弟 ・学業、人物ともに優秀と認められる者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。</p>	貸与奨学金は不可	貸与	学部 45,000円 修士 専門職 70,000円 博士 80,000円	2019年4月15日(月)	<p>募集要項、願書は財団HPよりダウンロードしてください。</p> <p>大学: http://www.oihf.or.jp/shougaku/20190215boshu/20190215daigaku/20190215daitop.htm 大学院: http://www.oihf.or.jp/shougaku/20190215boshu/20190215in/20190215intop.htm</p>	3月上旬
公益信託池田育英会トラスト	<p>〈課程〉 学部、院 〈学年〉 学部2年生以上、院は学年不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・愛媛県内の高等学校を卒業している者、または保護者が愛媛県内に居住している者 ・学業・人物ともに優秀で経済的支援の必要な者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p> <p>※希望者は支給元概要や奨学金概要等、奨学会のHPでよく確認すること。 https://www.iyobank.co.jp/</p>	可	給与	17,000円	2019年5月7日(月)必着 ※直接池田育英会トラスト事務局へ応募すること。	<p>〈願書配付〉 伊予銀行HPからダウンロードしてください。 https://www.iyobank.co.jp/</p> <p>〈申込受付〉 公益信託池田育英会トラスト 公益信託事務局 〒790-8514 松山市南堀端町1番地 伊予銀行 コンサルティング営業部 TEL:089-941-1141</p>	3月中旬
公益財団法人中谷医工計測技術振興財団	<p>〈課程〉 修士、博士 〈学年〉 在学中の者、および2019年秋/2020年春大学院入学予定者 〈分野〉 医工計測技術および関連分野</p> <p>〈その他〉 (1) 医工計測技術および関連分野において博士号の取得を目指す者。 (2) 日本国籍または日本の永住権を有する者。 (3) 給付対象期間が1年以上ある者。</p> <p>〈支給期間〉 ～博士号取得までの最低年限 修士は最長2年間、博士は最長3年間(4年課程は最長4年間)</p> <p>※希望者は支給元概要や奨学金概要等、奨学会のHPでよく確認すること。 https://www.nakatani-foundation.jp/business/scholarship/</p>	不可	給与	修士 10万円 博士 15万円	2019年4月1日～6月10日 ※応募サイトで申請が完了し、郵送等による提出も含め、全ての書類が揃っていること。	<p>財団のWeb応募サイトから応募。必要書類をダウンロードし、記入・押印後、申請書類それぞれを指定の方法で提出する。(応募サイトは応募開始日までお待ち下さい。)</p> <p>〈問い合わせ先〉 〒651-0073 神戸市中央区脇浜海岸通1丁目5番1号IHDビル5階 公益財団法人中谷医工計測技術振興財団 神戸分室 URL: https://www.nakatani-foundation.jp E-mail: scholarship@nakatani-foundation.jp</p>	3月中旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込期間	応募方法	募集案内開始期
公益財団法人 東電記念財団	<p>〈課程/学年〉2020年度に国内の博士課程進学希望者、または現在博士1.2年生</p> <p>〈その他〉 (1)広く将来の電気・エネルギー分野の発展に資する意欲を持つ者。 (2)2020年4月1日時点で28才未満の者。 (3)学業成績・人物ともに優秀であり、心身ともに健康で、指導教官の推薦を受けられる者。 (4)現在、本財団の助成を受けていない者。</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月～正規最短修業年限修了迄</p> <p>※希望者は支給元概要や奨学金概要等、奨学会のHPでよく確認すること。 https://www.tmf-zaidan.or.jp/</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構等公的な奨学金は可。	給与 50,000円	2019年6月30日(日)24:00	財団のHP (https://www.tmf-zaidan.or.jp/) から研究者ID を取得し、ログイン後は画面の指示に従って手続きを行う。	4月上旬
一般財団法人 あしなが育英会	<p>〈課程〉学部 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・保護者(父または母など)が、病気や災害(道路上における交通事故を除く)、自死(自殺)などで死亡、または保護者が著しい障害を負っていて、経済的に苦しい家庭の子ども。 ・25歳未満の者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p> <p>※希望者は支給元概要や奨学金概要等、育英会HPでよく確認すること。 https://www.ashinaga.org/</p>	可	貸与 + 給付 一般 70,000円 (貸4+給3万) 特別 80,000円 (貸5+給3万)	2019年5月20日(月) ※消印有効	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 https://www.ashinaga.org/</p> <p>〈申込受付〉 一般財団法人あしなが育英会奨学課 102-8639 東京都千代田区平河町2-7-5 砂防会館4階 TEL:0120-77-8565</p>	4月中旬
公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	<p>〈課程〉学部、大学院 〈学年〉指定なし 〈学部/研究科〉指定なし</p> <p>〈その他〉 鹿児島県の高高等学校を卒業し、県外の大学に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志をもつ学生であること。但し、過去に当財団からの受給歴がある者は応募不可。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～2020年3月までの1年間</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 ※8月10日(土)に鹿児島中央駅近辺にて面談あり。</p>	可	給与 年額 10万円	2019年7月20日(土) ※財団必着	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 https://www.kiyokawaakiozaidan.jp/</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 事務局 〒891-0105 鹿児島市中山町5268-6 メゾネット中山II 102号 TEL:099-267-2436 E-mail: ikueisyougakuzaidan@outlook.jp</p>	5月上旬
公益財団法人 似鳥国際奨学財団 (2020年度上期 日本人大学生対象)	<p>〈課程〉学部 〈学年〉2020年4月時点で1-4年生として在籍予定の者 ※6年制学部の5-6年生も応募可。 〈学部〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・日本国籍を有する者。(永住権、定住権を有する者も応募可) ・2018年1月～12月の世帯総収入が800万円以下の者。 ・学業人物ともに優秀で健康であり、国際理解と国際間の友好親善に寄与できる者。 ・毎月研究内容等をまとめたレポート提出義務を守る者。 ・年2回開催予定の交流会参加義務を守る者。</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月～2021年3月まで。 秋卒業者は～卒業月まで。</p> <p>※交換留学を含む留学、留年、休学の場合は支給停止。 ※過去に応募したことがある者も再応募可。 ※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://nitori-shougakuzaidan.com/</p>	不可 (但し、一時奨励金、貸与型奨学金は可)	給付 自宅生 5万円 自宅外生 8万円	2019年10月31日(木)	<p>〈応募方法〉 財団HPよりエントリー http://nitori-shougakuzaidan.com/</p> <p>※応募状況により左記締切が前後する可能性がありますので、希望者は早めにエントリーをしてください。</p> <p>〈問い合わせ先〉 公益財団法人 似鳥国際奨学財団 東京事務局 〒115-0043 東京都北区神谷3-6-20 (株)ニトリホールディングス東京本部内 E-mail: nitoriKSZ_09@nitori.jp</p>	5月下旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込期間	応募方法	募集案内開始期
一般財団法人 富山文化財団	<p>〈課 程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学 年〉 不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・学業優秀、品行方正であり、かつ経済的な支援を必要とすること。 ・「日本のものづくり」「子供の健やかな成長」「豊かな遊び文化」のいずれかに関わる事柄について、目標を持って学業に取り組んでいること。 ・11月下旬開催の授与式・交流会への出席と、12～2月の活動報告書および3月の期末総合レポートの提出義務を履行できること。 ・国籍不問。但し、出願書類・面接選考・採用後の財団との連絡等全て日本語で対応できることを条件とする。 ・申請者の年齢制限なし。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～2020年3月までの1年間</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 http://www.tomiyama-cf.or.jp/index.html</p> <p>※募集要項 2-応募方法-提出書類(8)「家計支持者の所得証明書の原本」について・・・主たる家計支持者の分は提出必須。支持者が複数いる場合は全員分提出することが望ましい。独立生計の場合は申請者本人分のみの提出で可。</p>	可	給付	年30万円	2019年9月6日(金) 財団必着	<p>〈応募方法〉 財団HPより出願書類をダウンロードし期日までに財団へ郵送。</p> <p>〈応募書類提出先〉 〒124-0012 東京都葛飾区立石三丁目19番3号 タカラミーホンデンビル 一般財団法人富山文化財団 事務局</p> <p>〈問い合わせ先〉 財団HPの問い合わせフォームよりお願いします。</p> <p>〈財団HP〉 http://www.tomiyama-cf.or.jp/index.html</p>	7月下旬
公益財団法人 沖縄県国際交流・人材育成財団 (追加募集)	<p>〈課 程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学 年〉 不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・沖縄県内に住所を有する者の子弟 ・学業、人物ともに優秀で、かつ経済的理由により学資の支弁が困難と認められる者</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 ※奨学金の貸与が終了した月の翌月から起算して6か月経過後に返還開始。返還期間は10年以内。</p>	貸与奨学金は不可	貸与	学部 45,000円 修士 専門職 70,000円 博士 80,000円	2019年10月15日(火)	<p>募集要項、願書など財団HPよりダウンロードしてください。 http://www.oihf.or.jp/</p>	9月中旬
公益財団法人 本庄国際奨学財団 (日本人国内大学院生奨学金)	<p>〈課 程〉 修士、博士、 研究計画書を提出できる場合は専門職も応募可能 〈学 年〉 指定なし。 但し在籍期間が1年未満の者は応募不可。 〈研究科〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 ・2020年4月に大学院に在籍している(入学を予定している)者。 ・専門職大学院は原則対象外だが、研究計画書を提出できる場合は応募可能。 ・博士課程在籍者は1984年3月31日以降に生まれた者。 ・修士課程在籍者は1989年3月31日以降に生まれた者。 ・大学院修了後、母国において仕事をする意思のある者。 ・国際親善や交流に理解を持ち、財団の行事や同窓生ネットワークに積極的に参加または協力できる者。</p> <p>※奨学金受給中はアルバイト不可。(ティーチングアシスタント、リサーチアシスタントなど大学や研究に関する仕事、通訳、翻訳、国際交流事業など国際交流に関する一時的な仕事を除く) ※奨学金受給中はほぼ毎月面談あり。また財団で行う行事等への参加が求められるほか、大学院修了後も同窓会などへ積極的に参加することが求められる。 ※国際学会出席費用等を財団規定に基づき支給される。</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月～最短修業年限までの期間内で、月額により期間設定。</p> <p>※希望者は財団概要や出願条件等、財団HPでよく確認すること。 https://www.hisf.or.jp</p>	不可 (貸与型含む)	給付	15万円 18万円 20万円	2019年10月31日(木)	<p>インターネットによるWEB申請。 https://www.hisf.or.jp/scholarship/graduate-school/</p> <p>〈問い合わせ先〉 公益財団法人本庄国際奨学財団 事務局 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷1-14-9 TEL: 03-3468-2214 FAX: 03-3468-2606 HP : https://www.hisf.or.jp E-mail: info@hisf.or.jp</p>	9月中旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込期間	応募方法	募集案内開始期
国際ゾンタ アメリカ・イアハート 奨学金	<p>〈課程〉博士 〈学年〉博士課程に最低1年間在籍している者、もしくは 申し込み時点で修士号取得者。 〈国籍〉不問、留学生を含む。</p> <p>〈その他〉 ・女性対象 ・航空宇宙科学または航空宇宙工学関連(工学、科学、地質学、惑星学、医学など)の研究をしている者。 ・2021年4月以前に卒業する者は応募不可。 ・博士研究員は応募不可。 ・国際ゾンタ、および国際ゾンタ財団のメンバー、職員ならびその家族は応募不可。 ・奨学期間の延長不可。2年間連続して採用されれば奨学金を受け取ることができるが、2度目の応募は新規として扱い、優先的な考慮はされない。 ・募集は全世界から30名。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金情報など、財団HPでよく確認すること。 国際ゾンタ本部 https://www.zonta.org/ 26地区(日本) https://zonta-d26.jp/</p> <p>※募集要項(要約版)などは→ こちらからも閲覧可能です。</p> 	可	給付	1回 US\$10,000	2019年11月15日(金)	<p>〈応募方法〉 Zonta International の公式HP https://www.zonta.org/ から応募書類をダウンロードし、期日までに指定された方法にそって書類を提出する。</p> <p>〈国内問い合わせ先〉 国際ゾンタ26地区アメリカ・イアハート奨学金委員長 松崎 恭子 E-mail: kyo664595@yahoo.co.jp 電話番号: 045-474-0617 携帯番号: 090-2177-9445</p>	9月下旬
一般財団法人 生涯学習開発財団	<p>〈課程〉博士 〈学年〉不問 〈研究科〉不問 〈国籍等〉不問 〈その他〉 ・50歳以上 ・日本国内に在住している者。 ・博士課程に在籍するか、論文博士号の取得をめざし、かつ実効性の高い研究計画書を作成した者、もしくは博士論文の一部をすでに作成した者。 ・博士号を取得予定の者。 ・財団のホームページ及び情報誌にて、氏名、年齢、研究タイトル、写真の公開を了承する者。</p> <p>〈支給期間〉 2019年度の1年間(2020年3月に一括支給)</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 https://www.gllc.or.jp</p>	可	給与	年50万	2019年12月11日(水)	<p>募集要項、出願書類様式など財団HPよりダウンロードしてください。 https://www.gllc.or.jp</p>	10月上旬
公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団	<p>〈課程〉学部、大学院 〈学年〉指定なし 〈学部/研究科〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・鹿児島県の高等学校を卒業し、県外の大学(大学院)に在学する者のうち、第一次産業に貢献する志をもつ学生であること。 ・過去に当財団からの受給歴がある者は応募不可。 ・2020年1月25日(土)に鹿児島中央駅近辺にて面談審査あり。一掃省その他事情により参加困難な場合、財団へ要相談。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月～2020年3月までの1年間</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。</p>	可	給与	年額 10万円	2019年12月20日(金) ※財団必着	<p>財団HP上にある応募書類をプリントアウトし、必要箇所を記入の上、添付書類を揃えて財団事務局へ直接郵送。 https://www.kiyokawaakiozaidan.jp/</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人 清川秋夫育英奨学財団 事務局 〒891-0105 鹿児島市中山町5268-6 メゾネット中山Ⅱ102号 TEL: 099-267-2436 E-mail: ikueisyougakuzaidan@outlook.jp</p>	10月下旬
公益財団法人 サントリー生命科学財団	<p>〈課程・学年〉 2020年春季に博士課程進学希望者または在学中の者 2020年秋季に博士課程進学希望者</p> <p>〈研究科〉 医学系研究科・工学系研究科・情報理工学系研究科・理学系研究科・農学生命科学研究科・数理学系研究科・薬学系研究科・新領域創成科学研究科・学際情報学府(ただし、臨床医学ならびに臨床薬学等、疾病の診断・治療や新薬の開発等を目的とする分野を除く。)</p> <p>〈その他〉 同一の研究室に所属する大学院生の採用は1名とし、かつ同一の研究室に在籍者の連続的な採用は行いません。複数の応募があった場合、受け付けませんので、財団HPトピックス欄に掲示してある最近の奨学生の所属研究科専攻を参照すること。</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月から在学中の最長3年間。4年制をとる研究科に所属の学生も最長3年間。</p> <p>※希望者は財団概要や出願条件等、財団HPでよく確認すること。 http://www.sunbor.or.jp/topics/index.html</p>	可	給付	60,000円	2019年12月27日(金)17:00	<p>〈願書配付〉 財団HPよりダウンロードしてください。 http://www.sunbor.or.jp/topics/index.html</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人サントリー生命科学財団 研究奨励助成事業選考委員会事務局 担当 南方様(jyosei@sunbor.or.jp)宛てにメールで申請</p>	11月上旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込期間	応募方法	募集案内開始期
社会福祉法人 さほうと21	<p>〈課 程〉 学部 〈学部/学年〉 不問 〈国 籍〉 日本在住の外国籍または元外国籍の者。原則として難民、日系定住者、中国帰国者やその子弟を対象とする。</p> <p>〈その他〉 ・2020年4月に通学している者。 ・学費の負担が困難な者。 ・法人実施のセミナー(都内にて約2時間、年5回程度実施予定)に参加可能な者。</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月～2021年3月</p> <p>※希望者は法人概要など、HPでよく確認すること。 http://support21.or.jp/</p>	可 (但し、団体指定の一部の奨学金については併給不可。詳細は法人HPより確認のこと。)	給付	20,000円	2020年1月10日(金)	<p>法人HPから応募書類をダウンロードし、期日までに指定された方法によって書類を提出する。</p> <p>〈問い合わせ先/応募書類郵送先〉 〒141-0021 東京都品川区上大崎2-12-2ミズビル6階 社会福祉法人さほうと21「生活支援プログラム」受付係 TEL:03-5449-1331 Email:info@support21.or.jp</p>	12月中旬
公益財団法人 東亜留学生育友会	<p>〈課 程〉 院 〈学 年〉 不問 〈研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・アジア諸国、地域の出身で、大学院の正規課程に在籍する者。 ・他の奨学金を月額15万円以上受給していない者。 ・月例会(月1回・原則第2日曜日開催。奨学金手渡し)に毎月出席可能である者。 ・書類審査に通過した場合に実施する、2020年3月21日(土)の面接審査に出席できる者。 ・採用は全体で10名(うち、日本人は若干名)</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月から2021年3月までの1年間。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要等、財団HPでよく確認すること。 http://www.eacat.or.jp</p>	可 ※但し、左欄のとおり受給額上限あり	給付	3万円	2020年2月10日(月) ※郵送で財団必着	<p>〈応募方法〉 下記QRコードまたはURLより募集要項および申請書をダウンロードし、必要書類を揃え、左記期日までに財団へ直接お申し込みください。</p> <p>※ 申請書は留学生向けと日本人学生向けの2種類ございます。下記URLでは日本人学生分のみを公開しています。留学生は本部国際支援課へご確認ください。</p> <p>〈書類提出先〉 〒215-0018 神奈川県川崎市麻生区王禅寺東3-35-8 公益財団法人東亜留学生育友会 代表理事 藤崎 和子 様 宛</p>	12月下旬
<p>★申請希望者はこちら→  または下記URLより申請方法等をご確認ください。</p> <p>https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/CTewAAjVw7A2WUbuJNvd4EimMBoL3PR94sRo1j2Hg_L</p>							
公益財団法人 芸備協会	<p>〈課 程〉 学部・大学院 〈学 年〉 不問 〈学部/研究科〉 不問 〈国籍等〉 日本国籍、永住者、定住者などいずれも申請可</p> <p>〈その他〉 ・広島県内の高等学校もしくは中学校を卒業していること。 ・経済的理由により修学が困難であること。 ・学習状況が良好であること。 ・修学支援新制度の授業料減免、給付型奨学金ともに併給可。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>〈返還方法〉 貸付終了後、1年間の猶予期間後に、10年以内で奨学生本人が選択した方法(半年賦・年賦)により全額返還。貸付利息は無利息。事情により返還が困難な場合は、返還猶予及び返還免除制度あり。</p> <p>※希望者は協会概要や奨学金概要等、協会HPでよく確認すること。 http://geibi-kyoukai.com/</p>	可	貸与	20,000円	2020年4月1日(水) ～5月31日(日)	<p>協会HPより提出書類をダウンロードし、必要書類を全て揃え、左記期日までに提出。</p> <p>〈申込受付〉 公益財団法人芸備協会 〒105-0001 東京都港区虎ノ門一丁目2-8 虎ノ門琴平タワー22階 広島県東京事務所内 TEL:03-3580-0851 FAX:03-5511-8803 E-mail: geibi@sky.bbexcite.jp HP:http://geibi-kyoukai.com/</p>	12月下旬
公益財団法人 クマ財団	<p>〈課 程〉 学部、院 〈学 年〉 不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・2020年4月1日現在で25歳以下の者 ・選考のため、自作の作品を提出可能な者 ・「クリエイター※」を目指し創作活動をしている者。未開発な領域に挑戦し、新しい価値を創造しようとしている者。伝統から新たな価値を創ろうとしている者。 ※当財団はコンテンツを自ら創作している者を「クリエイター」と定義し、広く募集。 ・対象クリエイター ENGINEER> ロボット、言語、サイエンス、工学、バイオ、宇宙工学、AI、音声認識、IoT、インターネット、VR/AR、ゲーム、ドローン、モビリティ、アプリ、センサーetc ARTIST> 映画、アニメ、作曲、漫画、プロダクト、建築、写真、絵画、彫刻、グラフィック、フィクション、メディアアート、パフォーマンス、工芸、小説、書道、戯曲etc ・選考はエントリーシート、作品、二回の面接。</p> <p>〈支給期間〉 原則2020年4月から2021年3月までの1年間。 但し、給付期間終了後、当該年度実績等を別途審議し、進級後又は修士課程への進学後も同額の給付を継続する場合あり。</p> <p>※希望者は財団概要や奨学金概要、奨学生参加義務の2020年度カリキュラム等、財団HPでよく確認すること。 https://kuma-foundation.org</p>	可	給付	10万円	前期日程 2020年2月3日(月) 後期日程 2020年3月31日(火)	<p>〈応募方法〉 1.財団WEBサイトからエントリー https://kuma-foundation.org 2.願書・作品を提出</p> <p>〈問い合わせ先〉 〒150-6011 東京都渋谷区恵比寿4-20-3 恵比寿ガーデンプレイスタワー11階 03-6721-7798 contact@kuma-foundation.org</p>	12月下旬

【その他の奨学金】




奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集案内開始期
<p>帝人奨学会 (修士対象)</p>	<p>〈課程〉修士 〈学年〉2018年9、10月進学 または2019年4月進学決定者(見込含む) 〈研究科〉理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、新領域創成科学、数理科学、情報理工学系研究科、学際情報学府 〈分野〉医学・薬学・バイオ学系(医学、薬学、生物、環境等)理学系(化学、物理、数学、材料等)工学系(電気・電子工学、機械、建築等)情報学系(情報システム、電子システム等) 〈その他〉 ※第一次選考:書類選考 第二次選考:面接選考(4月中旬~下旬実施) 最終選考:面接選考(5月27日実施) 合否決定:~6月下旬 ※現在在学している大学から他大学院へ進学の場合、原則として現在の大学から応募すること。 ※本奨学金の選考は、経済的困難度よりも成績・研究に対する熱意や取り組み内容を重視。 ※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等で学術研究活動に賞与期間の2倍の期間従事した場合、返還免除。 〈支給期間〉 2019年4月~正規最短修業年限まで ※2018年秋入学者も同様 ※在学中に海外留学する場合、正規修業期間を上限に賞与継続。</p>	<p>可</p>	<p>貸与 80,000円</p>	<p>平成31年2月20日(水)</p>	<p>申請希望者は、東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メール(syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)でお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。</p>	<p>1月中旬</p>
<p>服部国際奨学財団 ※学内選考あり</p>	<p>〈課程〉修士、博士 〈学年〉2019年4月に修士1年、博士1・2年 進学進級者(見込含む) 〈研究科〉不問 〈その他〉 ・日本国籍であること ・学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学資の支弁が困難と認められる者。 ・修士は2019年3月31日時点で35歳未満であること ・博士は2019年3月31日時点で40歳未満であること ・3月23日に名古屋で実施予定の面接選考に出席できる者 ※他の大学(院)から4月に本学へ入学予定の者は、現在所属する大学(院)からの応募となります。 ※学内選考に通過した場合、指導教員による推薦書や3ヶ月以内発行の健康診断書が必要になるほか、財団指定の各種申請書類を作成いただきます。 〈支給期間〉 2019年4月~2021年3月まで2年間</p>	<p>可 ※但し、月10万円以上の奨学金は給付賞与問わず不可</p>	<p>給付 10万円</p>	<p>平成31年2月5日(火)</p>	<p>申請希望者は、https://www.u-tokyo.ac.jp/ja/students/welfare/h02_02_01.htmlより様式をダウンロードし、下記書類一式を期日までに奨学厚生課窓口へご提出下さい。2018年度内に一度、1~5を提出している場合、提出は2のみでかまいません。提出書類の詳細は、同サイト内の「奨学金の出願について」をご覧ください。 (提出書類) 1. 内部選考用願書 2. 希望奨学会申込 3. 父母または父母に代わる家計支持者の所得関係書類 4. 成績証明書 5. (該当者のみ)控除関係証明書 ⇒ 申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選出。選考通過者へのみ、左記期日から1週間以内に選考結果を通知し、財団指定の出願書類を作成いただきます。</p>	<p>1月下旬</p>
<p>公益財団法人 松蔭奨学育成基金</p>	<p>〈課程〉学部 〈学部〉指定なし 〈学年〉指定なし 〈その他〉 長崎県内に住所を有する者の子弟で次に該当する者。 (1) 交通事故によって家計の支持者または保護者が死亡するか、または当該事故に起因する重度の後遺障害のため、就業不能となった結果、経済的に支障が生じ、就学の継続もしくは上級学校への進学が困難となった者。 (2) (1)以外で、向上心に富み、有能な素質を持ちながら、家庭の経済的理由によって、修学の継続が著しく困難である者。 (3) (1)(2)いずれの場合も、成績優秀、品行方正、身体強健である者。 〈支給期間〉 ~正規の最短修業年限迄 ※交通遺児は賞与した奨学金の半額について返還免除</p>	<p>可</p>	<p>貸与 42,000円</p>	<p>2019年5月7日(火) 奨学厚生課必着</p>	<p>募集要項および出願書類様式を東京大学本部奨学厚生課窓口で配布しております。出願希望者は窓口へお越しください。他キャンパス通学者等、窓口へお越しいただくことが困難な場合はメールでご相談ください。 東京大学本部奨学厚生課 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p>	<p>2月上旬</p>


奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集案内開始期
吉田育英会 ドクター21 (予約採用) ※採用率低 ※学内選考あり	<p>〈課程・学年〉 2019年秋季または2020年春季に大学院博士課程(標準修業年限3年)入学を希望する、2019年4月1日日本学大学院修士課程2年生在学予定者。 進学先大学院は本学大学院でなくても構わない。</p> <p>〈研究科〉 総合文化、理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、数理科学、新領域創成科学、情報理工学系、学際情報学府 ※4年課程は対象外</p> <p>〈分野〉 自然科学系(上記研究科所属であっても当該分野以外は対象外)</p> <p>〈その他〉 ・2019年4月1日時点で30歳未満の者。 ・求める人材…学術研究のレベルが高い者。博士課程の目的を達成できる者。成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者。リーダーとしての資質を有する者。世界水準の研究者を目指す者。国際的に活躍することを目指す者。豊かな個性があり、研究内容に独創性が感じられる者。 ・2019年6月6,7日実施予定の面接選考に出席可能な者。</p> <p>※学内選考を通過した場合、指導教官による推薦書等の提出が必要になります。 ※大学推薦後、奨学会による書類選考、面接選考(プレゼンテーション含む)があります。 ※博士課程での学校納付金*として250万円以内の実費支給。(*入学金・授業料・施設費・実験研究費等の名目で大学に半期または1年毎に納付する費用を含む。学校納付金の枠内で国内の学会発表の参加費を40万円以内で支給。)採用となった場合、博士課程での入学金・授業料免除制度は受けられません。 ※海外研究活動支援として100万円以内の実費支給。(国際学会参加、短期留学、海外での研修参加等を支援対象に、交通費、宿泊費、学会参加登録費等を補助。)</p> <p>〈支給期間〉 博士課程での3年間</p>	給与不可 貸与可 ※学費支給奨学金との重複は不可	給与 200,000円	平成31年3月6日(水)	<p>東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口にて本奨学金に係る学内選考用願書を配布しております。希望者は窓口へお越しください。本郷キャンパス以外通学者等、窓口への来訪が困難な者は、メール(syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)でご相談ください。</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を2名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	2月中旬
吉田育英会 マスター21 (予約採用) ※学内選考あり	<p>〈課程・学年〉 2019年秋季または2020年春季に大学院修士課程(標準修業年限2年)入学を希望する、2019年4月1日日本学学部4年生在学予定者。 進学先大学院は本学大学院でなくても構わない。</p> <p>〈進学先研究科〉 総合文化、理学系、工学系、農学生命科学、医学系、薬学系、数理科学、新領域創成科学、情報理工学系、学際情報学府</p> <p>〈分野〉 自然科学系(上記研究科であっても当該分野以外は対象外)</p> <p>〈その他〉 ・2019年4月1日時点で27歳未満の者。 ・求める人材…学業成績優秀者。大学院進学を目的意識を明確に持つ者。成果の社会還元を志を有し、影響力を期待できる者。リーダーとしての資質を有する者。国際的に活躍することを目指す者。 ・2019年7月11,12日実施予定の面接選考に出席可能な者。</p> <p>※学内選考を通過した場合、指導教官による推薦書等の提出が必要になります。 ※大学推薦後、奨学会による書類選考、面接選考があります。 ※海外研究活動支援として50万円以内の実費支給。(国際学会参加、短期留学、海外での研修参加等を支援対象に、交通費、宿泊費、学会参加登録費等を補助。) ※採用者が学校納付金受給を選択した場合、修士課程での入学金・授業料免除制度は受けられません。</p> <p>〈支給期間〉 修士課程での2年間</p>	給与不可 貸与可 ※学費支給奨学金との重複も不可	給与 月額 80,000円 または 修士課程での学校納付金 (250万円以内。入学金、授業料等の実費。) のいずれかを選択	平成31年3月13日(水)	<p>東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口にて本奨学金に係る学内選考用願書を配布しております。希望者は窓口へお越しください。本郷キャンパス以外通学者等、窓口への来訪が困難な者は、メール(syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)でご相談ください。</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を2名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	2月中旬
フジシールパッケージ 教育振興財団 ※学内選考あり	<p>以下の課程/学年/学部/研究科は2019年4月1日時点のもの 〈課程/学年〉学部3年、修士1年 〈学部〉工、理学部 〈研究科〉工学系、情報理工学系、理学系、新領域創成科学研究科、学際情報学府 〈分野〉学部・修士ともに応用化学(プラスチック製品)、機械工学、電気電子工学、高分子工学等の工学系およびデザイン関係</p> <p>〈その他〉 ・向学心に富み、学業優秀であり、品行方正である者。 ・パッケージングに興味・関心のある者。 ・チャレンジ精神が旺盛で国際感覚を持つ者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p> <p>※奨学生は6月29日(土)の認定式@大阪や11月1日(金)の研修会@東京への出席義務があるほか、年4回程度のレポートや制作物の提出義務があります。応募される際は、学業への支障等ないよう十分考慮してください。</p>	不可 ※但し、日本学生支援機構奨学金は可	給与 学部 50,000円 修士 60,000円	平成31年3月20日(水)	<p>東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口にて本奨学金に係る出願関係書類を配布しております。希望者は窓口へお越しください。本郷キャンパス以外通学者等、窓口への来訪が困難な者は、件名に「フジシール出願書類郵送希望」、本文に学籍番号・氏名・郵送希望先住所を明記の上、3月7日(木)までにメールでご連絡ください。7日以降の郵送希望は受け付けません。</p> <p>奨学厚生課メールアドレス syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を学部・修士から各1名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	2月下旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集案内開始期
公益財団法人 米濱・リンガーハット 財団	<p>〈課 程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学 年〉 2019年4月1日時点学部2年生以上 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・鳥取県、長崎県内の高等学校を卒業した者 ・2019年3月31日時点で、原則として大学生満23歳以下、大学院生満33歳以下であること。 ・財団の定める成績要件(前年度までのGPA3.00以上)、収入要件(目安は給与収入世帯で収入600万円未満、給与収入以外の世帯で収入340万円未満)を満たすこと。 ・学費の支弁が困難と認められる者。 ・心身ともに優れている者。</p> <p>※書類選考通過者には財団による面接審査があります。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p>	可	給与 20,000円	2019年5月7日(火)	<p>申請希望者は、東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>※応募要項、願書は財団HPからもダウンロードできますが、申込は奨学チームで受け付けます。</p>	3月上旬
一般財団法人 守谷育英会	<p>〈課 程〉 学部、修士、博士、専門職 〈学 年〉 不問 〈学部/研究科〉 不問</p> <p>〈その他〉 学業、人物とも優秀であって、学資の支弁が困難な者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限迄</p> <p>※財団にて書類選考通過者を対象に、6/19(水)～21(金)に面接選考を予定。 ※申請する際、指導教員より全文肉筆にて推薦書を作成いただく必要があります。PCで入力したものは認められません。指導教員の先生のご都合等を含め、ご負担にならぬよう、事前に相談の上で出願ください。 ※倍率高: 昨年は約1000名の応募で採用は70名程度です。</p>	可	給与 120,000円	平成31年4月17日(水)	<p>申請希望者は、東京大学奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p>	3月中旬
公益財団法人 浦上奨学会(西日本 豪雨特別奨学生) ※学内選考あり	<p>〈課 程〉 学部 〈学 年〉 指定なし 〈学 部〉 指定なし 〈その他〉 ・西日本豪雨による災害救助法適用地域に在住、若しくは同地に実家があり、学費や生活費を払う保護者が被災したり家屋が倒壊するなど、経済的に修学が困難な者。 ・心身ともに健康であり、品行方正が学習意欲が高い者。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで</p>	不可 ※但し、 賞与型は可	給与 5万円 ※一時金として初回のみ50万円	2019年4月26日(金)	<p>申請希望者は、東京大学本部奨学厚生課奨学チームへメールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選考します。</p>	3月下旬
JEES日本語教育普及奨学金(検定) ※学内選考あり	<p>〈課 程〉 指定なし 〈学 年〉 指定なし 〈学部/研究科〉 指定なし</p> <p>〈その他〉 ・日本語指導者を目指す者。 ・本協会が平成30年度に実施した日本語教育能力検定試験に合格した者。 ・採用された場合の受給期間が2019年4月より1学年相当以上ある者。 ・本奨学金の受給期間中、本協会が実施する他の奨学金を受給しない者。 ・過去に本奨学金を受給した者は応募不可。</p> <p>〈支給期間〉 2019年4月より最長2年間、但し、大学在籍期間中に限る。なお、支給期間内に在籍課程を修了し同一大学の上位課程に進学した場合、所定の手続きにより支給期間の終了まで継続受給可。</p>	可 ※但し、同協会の他の奨学金は不可	給与 50,000円	2019年4月19日(金)	<p>申請希望者は、東京大学本部奨学厚生課奨学チームへメールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選考します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	3月下旬
一般財団法人 マース奨学財団 ※学内選考あり	<p>〈課 程〉 学部 〈学 年〉 2～4年生 〈学 部〉 不問</p> <p>〈その他〉 ・品行方正、志操堅固、健康であること。 ・成績優秀であること(1年次から2018年度末までの通算GPA3.0以上) ・財団HP掲載の募集要項に記載の経済基準を満たすこと ・奨学金支給期間中に留学による休学を予定していないこと</p> <p>※経済基準 http://www.mars-sf.or.jp/</p> <p>〈支給期間〉 1年間(再応募可、但し再度正規の選考を経る必要あり)</p>	不可 ※但し、大学独自の奨学金、日本学生支援機構奨学金は可	給与 50,000円	平成31年4月19日(金) ※期日までに右欄の出願書類提出先へ提出すること。	<p>(募集案内配布) 下記URLよりご確認ください。 https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/zTcwAAYIAU7ACTAB0VlpH63j-H2jEygIONyTfctqQh-h</p> <p>(出願書類提出先) 本郷キャンパス 学生支援センターM階奨学厚生課窓口 または 駒場キャンパス アドミニストレーション棟1階7番窓口</p> <p>⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を3名選考します。(選考通過者にのみ左欄締切日から2週間以内に選考結果を通知します。)</p>	4月上旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額		申込締切日	応募方法	募集案内開始期
一般財団法人 信田福祉財団 ※学内選考あり	<p>〈課程〉学部 〈学年〉2年、3年 〈学部〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・障害者基本法に定義された障害者であること。 身体障害者は1級～4級、精神障害者は1級～3級、知的障害者はA～B2をそれぞれ対象とする。 ・毎年度終了後、成績証明書及び生活状況報告書の提出あり。 ・返済義務なし。但し、給付期間終了後2年間は体験レポートや近況報告書の提出あり。 ・将来の就職についての何ら規定はない。 ・推薦者は書類選考後、面接選考あり。</p> <p>〈支給期間〉 ～正規の最短修了年限まで。</p>	可 ※但し、 要申告	給与	50,000円	2019年5月10日(金) ※期日までに右欄の出願書類提出先へ提出すること。	<p>(募集案内配布) 下記URLよりご確認ください。 https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/gTEwAAP1uc7AhOIBKtYBqmkMLpPylh6IIVSmooUixUjyp</p> <p>(出願書類提出先) 本郷キャンパス 学生支援センターM階奨学厚生課窓口 または 駒場キャンパス アドミニストレーション棟1階7番窓口</p> <p>⇒⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選出します。(選考通過者にのみ左記日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	4月中旬
一般財団法人 山根奨学基金 ※学内選考あり	<p>〈課程〉学部、修士、博士、専門職学位 〈学年〉学部3年生以上、大学院は指定なし 〈学部・研究科〉指定なし</p> <p>〈その他〉 ・日本人女性 ・学業、人物ともに優秀であり、かつ山根奨学基金設立の趣旨※に合致すると認められる者。 ・選考に通過した場合、7月27日(土)午後1時に財団が実施する書類および面接選考に出席できる者。 ・過去に当財団の奨学金に採用された学生は再応募不可。但し、応募し、不採用であった学生は再応募可。</p> <p>〈支給期間〉1年間(2回に分けて支給)</p> <p>※一般財団法人山根奨学基金について 日本初の女性外交官として大きな期待をかけられていたにもかかわらず、帰任の途上航空機事故の犠牲となった山根敏子さんを記念して、国際社会に貢献する意思と情熱を持つ女子学生を育成し、勉学の一助とすることを目的として設立されました。</p>	可	給与	年額 30万円	2019年6月7日(金) ※期日までに右欄の出願書類提出先へ提出すること。	<p>(募集案内配布) 下記URLよりご確認ください。 https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/OTD0AA2IsU7ApF8BajRqKVEYYAYsRRGsrVfibrF79I7s</p> <p>(出願書類提出先) 本郷キャンパス 学生支援センターM階奨学厚生課窓口</p> <p>⇒⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選出します。(選考通過者にのみ左記日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	4月中旬
公益財団法人 信濃育英会 (グループ) ※学内選考あり	<p>〈対象〉 学部学生を構成員とした以下の条件に該当する団体</p> <p>現在ボランティア等(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて、各々の分野で明るい社会づくりに貢献している学生団体</p> <p>※申し込みにあたり、活動記録文(社会的貢献活動の内容を2000字以内で具体的に記入)、活動体験・実績を証明するもの(写真等)の提出が必要。</p> <p>※グループの顧問の先生等からの推薦書が必要。</p>	可	給与	30万円 (1回限り)	2019年6月28日(金)	<p>申請希望者は、東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口へお越しいただくか、メールでお問い合わせください。提出書類等についてご案内します。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp</p> <p>⇒⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者をグループ1組、個人2名選出します。(選考通過者にのみ左記日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	5月下旬
公益財団法人 信濃育英会 (個人) ※学内選考あり	<p>〈対象〉 学部生(1年生を除く)で以下の条件に該当する者</p> <p>現在ボランティア等(福祉・教育・文化・スポーツ・国際交流・環境保護等の公益的活動)を通じて、各々の分野で明るい社会づくりに貢献している者</p> <p>※申し込みにあたり、活動記録文(社会的貢献活動の内容を2000字以内で具体的に記入)、活動体験・実績を証明するもの(写真等)の提出が必要。</p> <p>※本学教員作成の推薦書が必要。</p> <p>※一度、本奨学金を授与された者は、再応募できません。</p>	可	給与	10万円 (1回限り)	2019年6月28日(金)	<p>⇒⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者をグループ1組、個人2名選出します。(選考通過者にのみ左記日から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	5月下旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集案内開始期
一般社団法人 大学女性協会 ※学内選考あり	<p>○一般奨学生 〈課程〉 修士、専門職、博士 〈学年〉 2年生以上 各課程とも本学在籍1年以上の者。 秋入学の場合は2019年10月時点で 在籍1年以上となる者も含む。</p> <p>〈研究科〉 不問 〈その他〉 学業人物ともに優れた女子学生であること。</p> <p>○社会福祉奨学生 〈課程〉 学部、修士、専門職、博士 〈学年〉 2年生以上 各課程とも本学在籍1年以上の者。 秋入学の場合は2019年10月時点で 在籍1年以上となる者も含む。</p> <p>〈学部/研究科〉 不問 〈その他〉 身体障害者手帳の交付を受けていること。 学業人物ともに優れた女子学生であること。</p> <p>○安井医学奨学生 〈課程〉 修士、専門職、博士 〈学年〉 2年生以上 各課程とも本学在籍1年以上の者。 秋入学の場合は2019年10月時点で 在籍1年以上となる者も含む。</p> <p>〈研究科〉 医学系、薬学系 〈その他〉 学業人物ともに優れた女子学生であること。</p> <p>※過去に当協会の奨学金を受給した者は、再応募不可。 ※在籍年数に休学期間は含まない。 ※2020年2月末日時点で本学から離籍している者は応募不可。 ※採用された場合、2020年1月に都内で開催予定の奨学金贈呈式に出席すること。 ※本奨学会の採用率は非常に低いです。</p> <p>〈支給期間〉1年限り</p>	可	(一般)院 年20万円 (社会福祉)学部 年10万円 院 年20万円 (安井医学)院 年30万円	2019年8月2日(金) ※期日までに右欄の出願書類提出先へ提出すること。	(学内選考応募関係書類の配布) 下記URLよりご確認ください。 https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/RT9wAAsI747A0nMBAJ9r3YxjhPZfTC7fjVi8VWqDrID 上記URLにアクセスできない場合は奨学厚生課の下記アドレスへ申請希望の旨を明記の上連絡をし案内文書を受領してください。 syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp (出願書類提出先) 本郷キャンパス 学生支援センターM階奨学厚生課窓口 ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を各奨学金1名ずつ選出します。(選考通過者にのみ左記期日から1週間以内に選考結果を通知します。)	6月中旬
一般社団法人 大学女性協会	<p>○東京支部チャレンジ奨学生 〈課程〉 学部 〈学年〉 3年 〈学部〉 不問 〈その他〉 ・2年以上の就労経験(アルバイトを除く)がある女子学生。 ・卒業まで同大学に在籍することを条件とする。 ・就労以前の学歴不問。 ・卒業後は再び就業し、自らのステップアップのみならず広く社会に貢献することを条件とする。 ・卒業後2ヶ月以内に「勉学の概要と現況」の提出義務あり。</p> <p>〈支給期間〉1年限り</p>	可	給与 20万円 (1回限り)	2019年10月10日(木)	申請希望者は、財団HPに掲載されている募集要項を確認の上、同要項Ⅲに記載の応募提出書類を全て揃えて、左記期日までに東京大学本部奨学厚生課奨学チーム窓口へ提出。	7月上旬
帝人奨学会 帝人久村奨学生 (予約採用) (博士対象)	<p>〈課程・学年〉 2019年秋または2020年4月に博士課程進学者(進学見込も可)</p> <p>〈分野〉 医学・薬学・バイオ学系、理学系、工学系、情報学系</p> <p>※奨学会での選考方法は以下のとおり。 一次選考:書類審査 二次選考:系列毎の専門面接(11月上旬～中旬に実施) 最終選考:面接12/4(水)に実施</p> <p>※貸与期間終了6ヶ月後から奨学金貸与月数の5倍の期間以内に半年賦で返還。</p> <p>※卒業後、帝人奨学会指定の大学研究機関等で学術研究活動に貸与期間の2倍の期間従事した場合、返還免除。</p> <p>〈支給期間〉 2020年4月～正規の最短修業年限まで</p> <p>※在学中に海外留学する場合は、正規の修士課程修業期間を上限として支給を継続します。</p>	可	貸与 100,000円	2019年9月19日(木)	<p>〈提出書類〉 ・志願者調書(所定様式) ・推薦調書(所定様式) ・最新の成績証明書 ・健康診断書(過去12ヶ月以内のもの) ・現在の研究概要をA4版2-3枚に簡潔にまとめたもの1部 ・個人情報取り扱いに関する同意書(所定様式)</p> <p>財団HPより募集要項等も確認の上、希望者は所定様式をダウンロードして作成してください。 https://www.teijin.co.jp/eco/scholarship/scholarship/recurit-hakushi.html</p> <p>※募集要項に記載の提出期限ではなく、左記期限までに東京大学本部奨学厚生課奨学チームへ提出すること。</p> <p>〈提出先〉 東京大学本部奨学厚生課奨学チーム</p>	8月中旬

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集案内開始期	
公益財団法人 林レオロジー 記念財団 ※学内選考あり	〈課程・学年〉 2020年4月に大学3、4年、修士1、2年に進級(進学)する者。 進学予定者を含む。留年者を除く。 〈学部・研究科〉 指定なし 〈分野〉 「食品レオロジーの応用工学」に関連する理工・農水産・生命科学系などの分野 一機械システム工学、電気電子工学、ロボット工学、AI・IoT技術、IT技術、制御工学、プログラミングなど自動製造システムに関する分野、また食品産業に関する分野で研究・学習する者が対象です。 ※学内選考に通過した場合、本学教員作成の推薦書(A4一枚)の提出が必要になります。指導教員や語学担当教員など、先生に推薦書を作成いただける者であることを出願条件とします。 ※学内選考に通過した場合、750～800字の小論文(課題A「労働者人口減少問題への対応策」もしくは課題B「未来の食品産業を担う人材のあり方」)の提出が必要となります。 ※前年度応募者および前年度奨学生も、応募資格を有しません。 ※2020年4月本学入学予定の他校所属学生は、現在の所属学校より応募してください。 〈支給期間〉 学部4年および修士2年に進級する者 2020年4月1日～2021年3月31日 学部3年および修士1年に進級(進学)する(予定)者 2020年4月1日～2022年3月31日	可	給与	修士 50,000円 学部 30,000円	2019年9月26日(木)	下記QRコードまたはURLより学内選考の出願書類を確認の上、期日までに指定の学内窓口へ申請ください。 ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を各学部研究科から3名程度選出します。(選考通過者にのみ締切日から2週間以内に選考結果を通知します。)	8月下旬
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>★申請希望者はこちら→  または下記URLより申請方法等をご確認ください。</p> <p>https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/pTbEAAOI4A7AgEgBwfdS5NbRh2Zq7nsG2JcxDyQXITQX</p> </div>							
公益財団法人 浦上奨学会 (2020年度貸与型) ※学内選考あり	〈課程〉 2020年4月時点で修士、博士 〈学年〉 2020年4月入学予定者 〈研究科〉 不問 〈その他〉 広島県出身者 〈支給期間〉 ～正規の最短修業年限まで ※最短修業年限で修了した場合、奨学金の返還が半額免除。貸与した奨学金は無利息。卒業した年の11月から15年間の年賦で返還。進学や疾病等で返還が困難な場合は、願い出により返還猶予可。	可	貸与	5・6・7・8万円 から選択	2019年9月24日(火)	下記QRコードまたはURLより学内選考の出願書類を確認の上、期日までに指定の学内窓口へ申請ください。 ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名選出します。(選考通過者にのみ締切日から1週間以内に選考結果を通知します。)	9月中旬
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>★申請希望者はこちら→  または下記URLより申請方法等をご確認ください。</p> <p>https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/eTeQAAAI07AXYMB0WrtSkEj5UR96Fm4M9d05ktZYkFY</p> </div>							
公益財団法人 服部国際奨学財団 (2019年度後期) ※学内選考あり	〈課程〉 修士、専門職、博士 〈学年〉 不問 〈研究科〉 不問 〈国籍等〉 日本人学生(定住者・永住者・留学生は対象外) 〈その他〉 ・学業、人物ともに優秀で、かつ健康であって、学費の支弁が困難と認められる者。 ・2019年10月1日時点で、修士及び専門職課程は35歳未満、博士課程は40歳未満であること。 ・選考に通過し本学の推薦者となった場合に、 <u>11月23日(土)に都内で実施予定の財団面接選考に必ず出席できる者。</u> ※他の大学(院)から今後本学へ入学予定の者は、現在所属する大学(院)からの応募となります。 ※学内選考に通過した場合、指導教員による推薦書(A4一枚程度)や作文(400字3枚程度)をはじめ、財団指定の各種申請書類を10月最終週の1週間でご用意いただきます。大変タイトなスケジュールとなりますので、この間、対応可能な者のみ内部選考に申請してください。 ※推薦決定から奨学金支給まで長距離移動を伴う短期間での対応が必要となる可能性があります。(以下は2019年度前期採用実績。) 4月中旬 財団より採否通知&オリエンテーション案内 4月下旬 採用者オリエンテーション@名古屋 5月中旬 奨学生証書授与式@名古屋 〈支給期間〉 2019年10月～2021年9月まで2年間(期間終了前に修了した場合はその時点まで。)	可	給与	10万円	2019年10月23日(水)	下記QRコードまたはURLより学内選考の出願書類を確認の上、左記期日までに東京大学奨学厚生課奨学チームへお申し込みください。 ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を1名程度選出します。(選考通過者にのみ締切日から3日以内に選考結果を通知します。)	10月中旬
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>★申請希望者はこちら→  または下記URLより申請方法等をご確認ください。</p> <p>https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/HTz0AAfio7AaSABvUttnuPNEPD-a_fckQTSicFBbcj</p> </div>							

奨学会名	出願条件等	他奨学会との重複	奨学金月額	申込締切日	応募方法	募集案内開始期
<p>2020年度 JEES・ソフトバンク AI人材育成奨学金</p> <p>※学内選考あり</p>	<p>〈課程〉修士 〈学年〉2020年4月時点で大学の修士1年生に在籍予定の者 ・2019年秋入学者を対象に含む。 ・学内選考申込締切時点で他大学に在籍中の者も対象に含む。 ・2020年春入学者は右記申込締切日までに本学の合格通知書写しを提出できる者に限る。 〈研究科〉指定なし 〈分野〉人工知能AI分野(情報工学、情報科学、統計学など) 〈国籍等〉日本人学生 ・永住者、定住者は対象外。 ・留学生は私費外国人留学生のみ対象。詳細は国際支援課へお問い合わせください。 〈応募資格〉 ・学内選考申込締切時点で、人工知能分野の学修研究に取り組んでおり、2020年4月以降も同分野の学修研究に取り組む者。 ・修学目的または計画が明確で、支援効果が期待できる者。 ・品行方正で学業成績が優秀な者。 ・日本語で面接を受けることができる者。 ・社会人学生(休職中を含む)ではない者。 ・2020年9月30日時点で28歳未満の者。 〈その他〉 ※1 学内選考に通過した場合、支給元への出願書類として2020年4月時点の指導教員による推薦書(A4用紙半分ほどの文量)が必要。推薦書を提出できない者は学内選考も申込不可。←2020年春入学者は特にご注意ください。学部時代の指導教員など2020年4月時点で指導教員ではない者による推薦書の代理作成は認められておりません。 ※2 学内選考に通過した場合、支給元への出願書類は全て日本語で作成。日本語による文書作成ができない者は学内選考も申込不可。 ※3 本学の推薦者となった場合、2020年2月中に寄付者指定場所またはオンラインにて面接選考あり。採否通知は2020年3月日触。 ※4 採用者の主な義務は以下のとおり。 ・奨学金受給終了後、支給期間中の学習研究状況について成績証明書とともに支給元へ報告 ・学籍異動または連絡先変更があった場合の報告 ・卒業(修了)時、自身の進路を支給元へ報告 ・2020年4月開催の懇親会参加 ・2020年7-9月実施のインターン応募またはアンケート回答 ※5 ※3の採否決定前に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じ協会へ届け出ること。 ※6 採用期間中、他の奨学金受給を理由にした本奨学金の辞退不可。←今後の奨学金受給予定などを十分検討した上で申請してください。 〈支給期間〉 2020年4月～2021年3月まで(但し、大学在籍期間中に限る)</p>	<p>可 (要確認) 左記※5.6</p>	<p>給与 80,000円 + 一時金 40,000円 (2020年7月 支給)</p>	<p>2019年11月19日(火)</p>	<p>下記QRコードまたはURLより学内選考の出願書類を確認の上、左記期日までに東京大学奨学厚生課奨学チームへお申し込みください。 ⇒申込締切後、学内選考を行い推薦候補者を10名程度選出します。(選考通過者)にのみ締切から1週間以内に選考結果を通知します。)</p>	<p>10月下旬</p>
<p>★申請希望者はこちら→  または下記URLより申請方法等をご確認ください。 https://webfs.adm.u-tokyo.ac.jp/public/iTqIAASISw7AH_wBiQ1tvu_8WpZJH87C3Dy5DfSQ8CtR</p>						
<p>令和2年度 JEES・JRA 獣医学生奨学金</p>	<p>〈課程/所属/学年〉2020年4月に学部5年生として農学部獣医学課程に在籍予定の者 〈国籍等〉日本人学生 〈応募資格〉 ・獣医師の国家資格取得を目指し、将来競走馬の医療に従事する意欲がある者。 ・卒業後の就業を条件とした奨学金を受給(受給を予定)していない者。 ・修学目的が明確で、支援の効果が期待できる者。 ・心身共に健康であり、かつ品行方正で学業成績が優秀な者。 〈その他〉 ※1 採用者の主な義務は以下のとおり。 ・支給期間中の学習研究状況について、年度末及び支給終了後に支給元へ報告。 ・学籍異動または連絡先変更があった場合に支給元へ報告。 ・卒業時、自身の進路を支給元へ報告。 ・支給元などの要請に応じたアンケート回答。①及び②の研修会参加、報告書提出。 ① 下記ア～エ)の中からいずれか一つ(日程は後日通知) ア)JRA競走馬総合研究所サマースクール イ)日高育成牧場サマーセミナー ウ)三浦トレーニング・センター競走馬診療所研修 エ)栗東トレーニング・センター競走馬診療所研修 ② JRA主催の競走馬に関する調査研究発表会(令和2年11月30日東京で開催予定) ※2 本奨学金の採否決定前に他の奨学金の受給が決定した場合、大学を通じ支給元へ届け出ること。 ※3 採用期間中、他の奨学金受給を理由にした本奨学金の辞退不可。←今後の奨学金受給予定などを十分検討した上で申請してください。 ※4 卒業後の就職を義務づける奨学金の供給は認めない。 ※5 大学の留学制度等を利用して海外留学する場合、長期欠席又は休学の扱いとならなければ支給継続。 〈支給期間〉 2020年4月～2022年3月まで</p>	<p>可 (要確認) 左欄※2-4</p>	<p>給与 35,000円</p>	<p>2020年2月25日(火) 学内締切 (詳細は右欄をご確認ください。)</p>	<p>2020年2月25日(火)までに東京大学本部奨学厚生課(syougaku.adm@gs.mail.u-tokyo.ac.jp)へ氏名・学籍番号を明記の上、申請希望の旨をご連絡ください。 →メール受領後1週間以内に提出書類についてご案内します。1週間以上連絡が無い場合は、奨学厚生課(TEL 03-5841-2536)へお電話ください。</p>	<p>12月上旬</p>